

# 平成 20 年度の科学技術に関する 予算等の資源配分の方針について

- 科学技術によるイノベーション創出の推進に向けて -

平成 19 年 6 月 14 日

総合科学技術会議

## ．基本姿勢

科学技術： 多様なイノベーションの種を生み、成長力強化に直結する  
『未来への投資』

### ○ 第3期科学技術基本計画に掲げられた取組の加速

- ✓ 「投資の総額の規模 約25兆円」の期待に向け、**科学技術関係予算を充実し、科学技術への投資を強化**

### ○ 20年度に重点的に実行すべき重要課題を厳選して明示

- ✓ 「イノベーション25」に基づき、**早急に具体化すべき施策**
- ✓ **第3期基本計画の着実な実行**に向けて必要な取組

### ○ 制度改革への取組、無駄の排除の徹底

- ✓ 優れた研究の**継続的支援**、公正・透明で効率的な研究費使用のための**運用改善**
- ✓ 各府省の**縦割りによる弊害排除**や**連携強化**、**研究費の不正使用防止**の徹底

# 平成20年度において優先すべき先駆的な取組

## 科学技術によるイノベーション創出を力強く推進するための重点課題

### ○ 次世代を担う人材への投資

- ✓ 若手研究者や新分野開拓等の挑戦的な研究に向け競争的資金の重点的拡充
- ✓ 女性及び外国人研究者の活躍促進、博士課程在学者の支援、理数教育の充実

### ○ 研究開発の成果の社会還元を加速する取組

- ✓ 「社会還元加速プロジェクト」を中心に早急に実施

### ○ 環境・エネルギー等日本の科学技術力を活かした科学技術外交

- ✓ 開発途上国との科学技術協力の強化、世界の環境リーダーの育成
- ✓ 我が国がイニシアティブを発揮する革新的技術開発、国際的共同作業の充実

## ． 継続して重点的に推進すべき取組

第3期基本計画の着実な実行に向け、研究の高度化と研究システムの改革を推進するために必要となる、継続的な取組

- 人材育成と多様な研究の拠点として、基盤的資金を確実に措置しつつ、施設環境を含め、**世界に開かれた国際競争力のある大学づくり**の推進
- 多様な基礎研究等への**競争的資金の拡充**、**人件費を支給できる研究者の対象**の拡大
- 政策課題対応型研究開発は、**戦略重点科学技術**へ一層の**重点化**
- **世界トップレベルの研究拠点づくり**の着実な推進、**国際的な知的財産戦略**の強化、**国際標準化**の推進

# 総合科学技術会議における取組の強化

## ○ 資源配分方針に基づく科学技術政策推進のための取組の強化

- ✓ 資源配分方針の適切な反映の観点から、関係府省ごとに**施策の全体像をヒアリング**するなど、**政策誘導**
- ✓ 優先順位付けの理由等を**国民の視点でより分かりやすく充実するとともに、より効果的・効率的な優先順位付けに改革**
  - 今後検討を進め、**概算要求時期までに具体的改革方策を提示**

## ○ 分野別推進戦略の着実な推進

- ✓ 推進状況を**フォローアップ**、必要に応じて**見直し**

## ○ 研究評価の更なる充実

- ✓ **研究開発評価システムの改革**を一層推進しつつ、事前評価等を実施